

## 令和6年度 大阪府立大阪南視覚支援学校

# 学校教育自己診断の結果について

このたび、児童・生徒・学生の皆さんや保護者・保証人の皆様には学校教育自己診断にご協力いただき、ありがとうございました。

本校では、学校教育改善の方策を明らかにするため、学校教育自己診断を行い、頂いたご意見を学校運営や教育活動に活かしてきました。

アンケート結果は「児童・生徒・学生」「保護者・保証人」「教職員」の3つに分けて集計しました。質問ごとに、今年、過去2年間、各学部ごとの結果を数値化、また今年の結果については「肯定」「否定」「わからない」の割合を比較しやすいように帯グラフを作成し、本校の学校運営や教育活動が皆様のニーズに対応しているかどうかなどを比較、検討しました。この診断により、現在の課題が明らかになり、今後の学校運営や教育活動を見直すきっかけになると考えています。

また、この結果をふまえ、学校運営協議会委員の方々のご意見もいただき、学校長の「学校経営計画」に反映させ、今後の教育活動をより豊かなものにしていきたいと思っております。

## 1 アンケートの方法

今年度から、小学部、中学部、高等部、専修部の「児童・生徒・学生」、「保護者・保証人」、全教職員を対象に、Google フォームでのアンケートを実施しました。また、希望者には例年同様、質問用紙を配付しました。(実施時期：令和6年10月)

回収率は、次の表のとおりです。

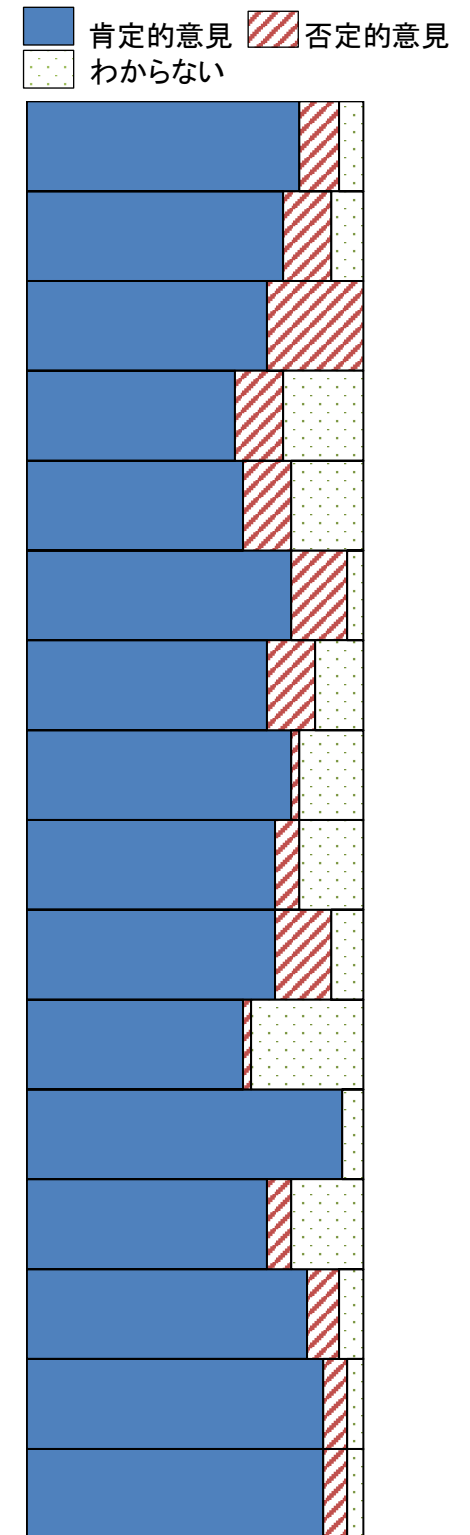
	提出率(%)	昨年度提出率(%)	一昨年度提出率(%)
児童・生徒・学生	53.1	80	73
保護者・保証人	50.7	87	87
教職員	81.1	93	94

## 2 評価・集計方法

- i) 小学部児童は、質問に対し「はい、いいえ、わからない」の3段階で回答しました。
- ii) その他は、質問に対し「とてもそう思う、すこしそう思う、あまりそうは思わない、まったくそうは思わない、わからない」の5段階で回答しました。
- iii) 「はい、とてもそう思う、すこしそう思う」を肯定的評価とし、「いいえ、あまりそうは思わない、まったくそうは思わない」を否定的評価として集計し、グラフで表示しました。

集計結果(保護者・保証人)

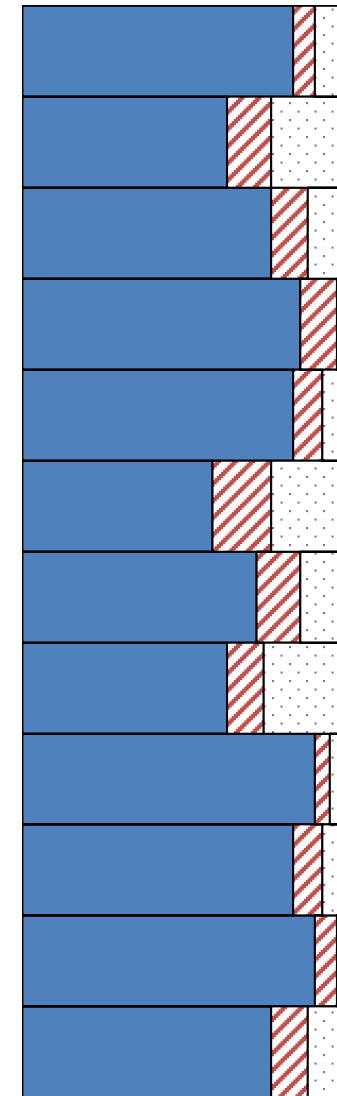
			R6 肯定	R6 否定	R6 わからない	R5 肯定	R5 否定	R5 わからない	R4 肯定	R4 否定	幼小 肯定	幼小 否定	中 肯定	中 否定	高 肯定	高 否定	専 肯定	専 否定
1	学校全般	学校に行くのがたのしいかどうか	81%	12%	7%	92%	3%	5%	95%	2%	100%	0%	100%	0%	81%	13%	50%	30%
2	保護者・保証人との連携	学校による情報の周知徹底	76%	14%	10%	77%	9%	14%	89%	3%	100%	0%	75%	13%	88%	6%	40%	40%
3	保護者・保証人との連携	保護者の学校行事の参加	71%	29%	0%	79%	21%	0%	69%	31%	100%	0%	75%	25%	88%	13%	20%	80%
4	進路	一人ひとりに応じた進路指導	62%	14%	24%	85%	5%	11%	81%	3%	50%	0%	63%	25%	81%	0%	40%	40%
5	生徒指導	悩みを相談できるシステムの有無や相談できる教職員の有無	64%	14%	21%	75%	8%	17%	83%	3%	63%	0%	63%	13%	63%	19%	70%	20%
6	生徒理解	教職員の幼児・児童・生徒・学生の障がいについての理解	79%	17%	5%	88%	5%	8%	85%	3%	100%	0%	75%	25%	94%	0%	40%	50%
7	授業	わかりやすい授業の実施	71%	14%	14%	83%	2%	15%	81%	6%	75%	0%	88%	0%	75%	13%	50%	40%
8	授業	ICTを活用した教育の取り組み	79%	2%	19%	77%	3%	20%	60%	10%	63%	0%	63%	0%	94%	0%	80%	10%
9	人権教育	幼児、児童、生徒、学生に対する積極的な人権教育の推進	74%	7%	19%	83%	2%	16%	86%	0%	88%	13%	88%	0%	69%	0%	60%	20%
10	人権教育	日常の教育活動における幼児、児童、生徒、学生の人権の尊重	74%	17%	10%	83%	5%	13%	89%	2%	75%	13%	88%	13%	81%	6%	50%	40%
11	人権教育	いじめなどの行為があった場合、適切に対応しているか	64%	2%	33%	69%	2%	29%	70%	2%	63%	0%	63%	0%	75%	0%	50%	10%
12	教育課程	幼児、児童、生徒の実態に応じた教育課程の編成(専修部以外)	94%	0%	6%	93%	4%	2%	95%	0%	100%	0%	100%	0%	88%	0%		
13	学校安全	地震や火災など非常時の対応方法が適切に教えられているか	71%	7%	21%	82%	5%	14%	83%	3%	75%	13%	38%	0%	100%	0%	50%	20%
14	学校生活	通学路は視覚障がい者にとって安全に整備されているか	83%	10%	7%	86%	6%	8%	79%	5%	63%	13%	88%	13%	100%	0%	70%	20%
15	学校生活	学校は視覚障がい者にとって安全に整備されているか。	88%	7%	5%	88%	8%	5%			88%	0%	100%	0%	100%	0%	60%	30%
16	学校生活	スポーツフェスティバルや文化祭など学校行事が楽しいかどうか(専)学科の行事が有意義かどうか	88%	7%	5%	84%	8%	8%	87%	5%	100%	0%	100%	0%	94%	6%	60%	20%



集計結果(児童・生徒・学生)

			R6 肯定	R6 否定	R6 わからない	R5 肯定	R5 否定	R5 わからない	R4 肯定	R4 否定	幼小 肯定	幼小 否定	中 肯定	中 否定	高 肯定	高 否定	専 肯定	専 否定
1	学校全般	学校に行くのがたのしいかどうか	84%	7%	9%	87%	8%	5%	92%	8%	89%	0%	86%	14%	100%	0%	74%	11%
2	進路	一人ひとりに応じた進路学習	64%	14%	23%	75%	6%	19%	71%	8%	11%	44%	86%	0%	100%	0%	63%	11%
3	生徒指導	悩みを相談できるシステムの有無や相談できる教職員の有無	77%	11%	11%	86%	8%	6%	80%	8%	67%	0%	57%	43%	89%	11%	84%	5%
4	生徒理解	教職員の幼児・児童・生徒・学生の障がいについての理解	86%	11%	2%	89%	6%	5%	88%	4%	89%	11%	71%	29%	100%	0%	84%	11%
5	授業	わかりやすい授業の実施	84%	9%	7%	83%	13%	5%	87%	6%	78%	11%	100%	0%	100%	0%	74%	16%
6	授業	ICTを活用した教育の取り組み	59%	18%	23%	64%	23%	13%	58%	23%	56%	0%	71%	14%	100%	0%	37%	37%
7	人権教育	幼児、児童、生徒、学生に対する積極的な人権教育の推進	73%	14%	14%	73%	17%	9%	87%	6%	78%	0%	86%	14%	89%	11%	58%	21%
8	人権教育	いじめなどの行為があった場合、適切に対応しているか	64%	11%	25%	64%	9%	27%	69%	6%	78%	0%	57%	29%	67%	11%	58%	11%
9	学校安全	地震や火災など非常時の対応方法が適切に教えられているか	91%	5%	5%	94%	2%	5%	94%	2%	89%	0%	100%	0%	100%	0%	84%	11%
10	学校生活	通学路は視覚障がい者にとって安全に整備されているか	84%	9%	7%	91%	5%	5%	86%	10%	100%	0%	71%	0%	89%	11%	79%	16%
11	学校生活	学校は視覚障がい者にとって安全に整備されているか。	91%	7%	2%	92%	5%	3%			100%	0%	100%	0%	100%	0%	79%	16%
12	学校生活	スポーツフェスティバルや文化祭など学校行事が楽しいかどうか(専)学科の行事が有意義かどうか	77%	11%	11%	81%	13%	6%	87%	6%	78%	0%	86%	14%	89%	0%	68%	21%

肯定的意見
  否定的意見  
 わからない



<児童・生徒・学生の集計結果について>

- 回答率は53.1%(R5は80%)であった。今回、初めてグーグルフォームを利用した回答形式で実施した。事前にリンクアドレスとQRコードを表記した文書やマチコメールで通知したが、約半数の回答しか得られなかった。保護者・保証人用として同様の通知メールを送信しているため、保護者による代筆等、1つの回答を送信している可能性がある。
- 12項目中、肯定意見(以下、肯定)が70%以上は9項目(①、③～⑤、⑦、⑨～⑫)で、⑨と⑪は90%以上であった。
- ・①④⑤は肯定が例年80%以上の高い数値を維持しており、否定的意見(以下、否定)も10%と低かった。
- ・⑪『学校は視覚障がい者にとって安全に整備されているか』は昨年度新設した項目で、肯定が91%あり、触る柱、立ち上げ式畑、スノーゼンルームなどが多く子どもたちに認知されていることがうかがえる。
- ・②『一人ひとりに応じた進路学習』について、幼小学部は肯定11%、否定44%、わからない45%で、大人になった時の自分がまだ遠く、考えにくいと思われる。
- ・⑥『ICTを利用した教育の取り組み』は肯定が全体では59%だが、高等部では肯定100%だった。タブレット等を個々の視力状況等に応じて活用しており、⑤『わかりやすい授業』は肯定84%と満足度の高い意見が得られている。

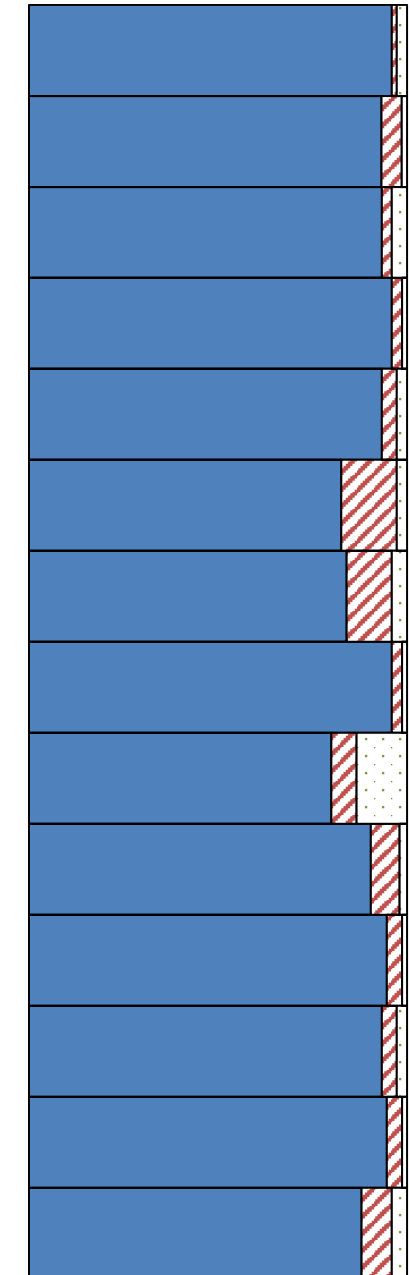
<保護者・保証人の集計結果について>

- 回答率は50.7%(R5は87%)であった。グーグルフォームを利用した回答形式で実施したが、本人の子どもの代筆も兼ねて1つの回答を送信している可能性がある。
- 16項目中、肯定的意見が70%以上が13項目(①～③、⑥～⑩、⑫～⑯)であった。
- ・①『学校に行くのが楽しい』は職業課程の専修部を除いた幼小・中・高等部平均が肯定90%で数値の高い結果が得られた。
- ・⑫『幼児・児童・生徒の実態に応じた教育課程の編成』は肯定が94%、否定が0%であり、一人ひとりの個性を育てる取り組みが理解されていると思われる。
- ・④『一人ひとりに応じた進路指導』は肯定が62%だが、わからないが24%あり、進学が決まっている幼小・中学部の肯定は50%と63%だが、受験や就労等、生徒の実態によって進路の変わる高等部は80%あった。
- ・⑪『いじめなどの行為があった場合、適切に対応しているか』は肯定が64%だが、例年低い反面、否定も2%と低く、身近に感じたことがないため「わからない」の回答が多かったと推測される。

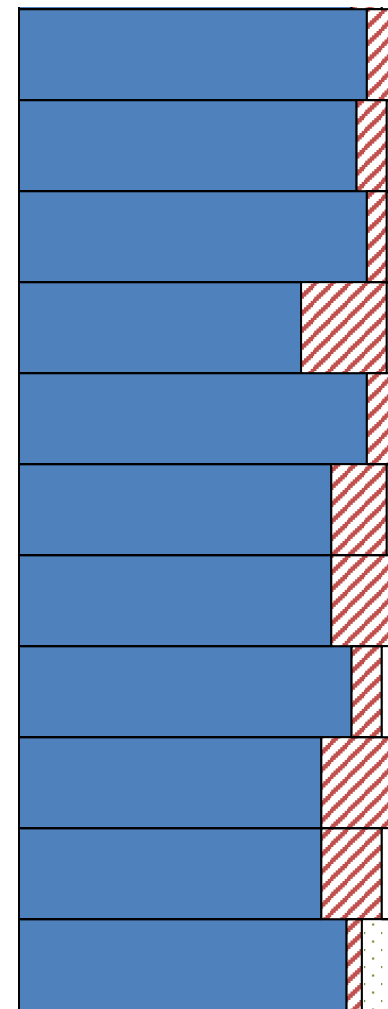
集計結果(教職員)

		R6 肯定	R6 否定	R6 わからない	R5 肯定	R5 否定	R5 わからない	R4 肯定	R4 否定	幼小 肯定	幼小 否定	中 肯定	中 否定	高 肯定	高 否定	専 肯定	専 否定	行政 肯定	行政 否定	寄宿 肯定	寄宿 否定
1	保護者・保証人との連携 学校による情報の周知徹底	96%	1%	3%	95%	3%	2%	97%	2%	93%	7%	100%	0%	94%	0%	96%	0%	/	/	/	/
2	進路 一人ひとりに応じた進路指導	93%	5%	1%	89%	9%	2%	84%	11%	93%	7%	95%	5%	100%	0%	87%	9%	/	/	/	/
3	生徒指導 悩みを相談できるシステムの有無や相談できる教職員の有無	93%	3%	4%	96%	3%	1%	88%	6%	100%	0%	95%	0%	100%	0%	83%	9%	/	/	/	/
4	生徒理解 教職員の幼児・児童・生徒・学生の障がいについての理解	96%	3%	1%	91%	9%	0%	87%	12%	93%	7%	100%	0%	94%	6%	96%	0%	/	/	/	/
5	授業 わかりやすい授業の実施	93%	4%	3%	93%	6%	1%	93%	4%	87%	13%	100%	0%	88%	6%	96%	0%	/	/	/	/
6	授業 ICTを活用した教育の取り組み	83%	15%	3%	83%	16%	1%	77%	19%	80%	20%	100%	0%	88%	12%	65%	26%	/	/	/	/
7	人権教育 幼児、児童、生徒、学生に対する積極的な人権教育の推進	84%	12%	4%	86%	14%	0%	89%	8%	73%	20%	95%	5%	76%	18%	87%	9%	/	/	/	/
8	人権教育 日常の教育活動における幼児、児童、生徒、学生の人権の尊重	96%	3%	1%	88%	7%	4%	91%	6%	93%	7%	100%	0%	94%	6%	96%	0%	/	/	/	/
9	人権教育 いじめなどの行為があった場合、適切に対応しているか	80%	7%	13%	88%	6%	5%	79%	11%	73%	7%	95%	0%	82%	6%	70%	13%	/	/	/	/
10	教育課程 幼児、児童、生徒の実態に応じた教育課程の編成(専以外)	90%	8%	2%	80%	19%	2%	76%	21%	93%	7%	95%	5%	82%	12%	/	/	/	/	/	/
11	学校安全 地震や火災など非常時の対応方法が適切に教えられているか	95%	4%	1%	95%	5%	0%	91%	8%	100%	0%	100%	0%	100%	0%	83%	13%	/	/	/	/
12	学校生活 通学路は視覚障がい者にとって安全に整備されているか	93%	4%	3%	97%	3%	0%	91%	8%	93%	7%	95%	5%	94%	0%	91%	4%	/	/	/	/
13	学校生活 学校は視覚障がい者にとって安全に整備されているか。	95%	4%	1%	90%	10%	0%	/	/	93%	7%	100%	0%	100%	0%	87%	9%	/	/	/	/
14	学校行事 スポーツフェスティバルや文化祭など学校行事が楽しいかどうか(専)学科の行事が有意義かどうか	88%	8%	4%	90%	5%	4%	93%	3%	93%	7%	100%	0%	88%	6%	74%	17%	/	/	/	/

肯定的意見
  否定的意見  
 わからない



15	学校運営	教育活動についての教職員同士の日頃の話し合いや意思の疎通	92%	7%	1%	88%	9%	4%	79%	10%	93%	7%	100%	0%	100%	0%	78%	17%	38%	8%	93%	7%
16	学校運営	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしているか	89%	8%	3%	79%	12%	9%	77%	8%	100%	0%	90%	5%	88%	12%	83%	13%	31%	0%	87%	7%
17	学校運営	個人情報適切に管理しているか	92%	5%	3%	91%	7%	2%	85%	8%	93%	7%	100%	0%	94%	6%	83%	9%	54%	8%	100%	0%
18	学校運営	働き方改革がすすめられているか	75%	23%	3%	73%	20%	6%	63%	29%	73%	27%	95%	5%	65%	35%	65%	26%	25%	33%	73%	27%
19	学校運営	校長は、自らの教育理念や学校運営についての考え方を明らかにしているか	92%	7%	1%	92%	4%	4%	88%	3%	93%	7%	100%	0%	88%	12%	87%	9%	58%	0%	100%	0%
20	学校運営	各分掌や各部・学年間の連携が円滑に行われ、うまく機能しているか	83%	15%	3%	72%	21%	7%	72%	17%	93%	7%	100%	0%	76%	24%	65%	26%	25%	17%	73%	27%
21	学校運営	日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談し合えるような職場の人間関係ができていますか	83%	16%	1%	80%	15%	4%	72%	18%	87%	13%	95%	5%	94%	6%	61%	35%	42%	17%	80%	20%
22	学校運営	校内研修は、教育実践に役立つような内容となっているか	88%	8%	4%	82%	12%	6%	76%	13%	87%	7%	100%	0%	94%	0%	74%	22%	25%	0%	87%	7%
23	学校運営	初任者等、経験の少ない教職員を学校全体で育成する体制がとれているか	80%	19%	1%	74%	18%	8%	67%	17%	87%	13%	95%	5%	76%	24%	65%	30%	33%	8%	73%	20%
24	学校運営	教員の間で授業方法等について、検討する機会が設けられているか	80%	16%	4%	77%	13%	10%	66%	12%	73%	27%	85%	10%	76%	18%	83%	13%				
25	学校運営	個別の指導計画について、本人・保護者のニーズを踏まえ作成しているか	87%	4%	9%	82%	7%	11%	72%	6%	100%	0%	95%	0%	100%	0%	61%	13%				
			R6 肯定	R6 否定	R6 わからない	R5 肯定	R5 否定	R5 わからない	R4 肯定	R4 否定	幼小 肯定	幼小 否定	中 肯定	中 否定	高 肯定	高 否定	専 肯定	専 否定	行政 肯定	行政 否定	寄宿 肯定	寄宿 否定



<教職員の集計結果について>

- ①～⑭までの教育活動に関する項目は、児童生徒学生並びに保護者・保証人の数値と比較する際の正確性を高めるため、行政・寄宿舎は回答項目から除外した。
- ⑮～⑳学校運営は、行政・寄宿舎を除いた集計で、行政は肯定も否定も低く、ほとんど、「わからない」である。
- 回答率は81.1%(R5は93%)であった。今回、初めてグーグルフォームを利用した回答形式で実施した。行政はグーグルのアカウントを持たないため、紙による回答を集計した。昨年度の回答率からは1割ほど減少したが、在校生や保護者程は落ち込むことなく回答を得られた。
- 25項目全てにおいて、肯定的意見(以下、肯定)が70%以上で、13項目は90%以上だった。また、昨年度より18項目で肯定数値が同じ上がり、7項目(③⑦⑨⑫⑭⑲⑳)で数値が下がったが、減少幅は10%にも満たない。
- ・⑥『ICTを活用した教育の取り組み』は肯定が83%だった。専修部は肯定が65%であるが、⑤『わかりやすい授業の実施』が肯定96%、否定0%で、言葉と触れて学ぶ職業教育に取り組みつつ、クラスルームによる課題のやり取りやiPadで電子教科書の利用など、視力状況や学習スタイルに応じて可能な部分から取り組んでいる。

- ・⑩『幼児児童生徒の実態に応じた教育課程の編成』は肯定がR4から76%、80%、90%と年々上昇しており、否定は低下している。④『幼児児童生徒学生の障がいについての理解』も同様に上昇しており、多様な実態について共有・連携し、個別担当や弾力的なクラス編成で丁寧な指導に取り組んでいることのあらわれと考えられる。
- ・⑪『地震や火災など非常時の対応方法が適切に教えられている』は肯定95%で幼小中高は肯定100%、否定0%の高い数値であった。指導部による適切な指導で安全面の周知や意識付けが定着されている。
- ・⑰『個人情報を適切に管理している』は肯定92%、否定5%で、各学部高い数値を維持し、中学部・寄宿舎は肯定100%である。寝食を共にして日常生活の自立を支援する寄宿舎では、保護者、学部と連携して安全と適切な情報の管理に努めている。
- ・⑱『働き方改革がすすめられているか』は肯定が75%で昨年度から横ばいであるが、中学部では肯定が95%と高かった。評価の2期制への移行も進めており、今後も業務の必要性を検討・整理し、働きやすい職場づくりを進める必要がある。
- ・⑲『教員間で授業方法等について検討する機会が設けられている』は肯定80%で微減であるが昨年度より低下している。さまざまな場面でTTIによる授業進行もみられるが、児童生徒の下校まで空き時間がほぼなく、教員間で学びあえる機会を作りにくい状況という課題もある。



# 令和6年度 学校教育自己診断 自由筆記一覧

学校教育自己診断へのご協力ありがとうございました。お寄せいただいたご意見を項目ごとに、保護者・保証人、児童・生徒・学生、順でまとめ、学部ごとに内容を記載しています。

頂いた文章の全ては掲載していません。同様の内容があるものはまとめています。個人が特定されるものや一部の学科のみにかかわるものは、校内での共有のみとさせて頂きます。また、頂いた文章の主旨を尊重していますが、内容によっては、省略・修正などをしたところがあります。なお、小学部児童に対しては、「先生にお願いしたいことや言いたいことがあれば書いてください。」として自由筆記の質問をひとつだけにしています（回答は1に記載しています）。

## 1. 学校のよいところや今後も続けてほしいこと

### ◎保護者・保証人

#### ★幼小学部

- 出来た事をいっぱい褒めてくれる所。
- 学年を越えて、子ども同士の仲が良いところ。個々に合わせた学習環境を整えてくれるところ。
- 一人一人の子どもを大切に、褒めて伸ばしてくださるところ。

#### ★中学部

- 先生方はいつも子どものためを考えて色々やってくださり、ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。
- 色々な行事、特に文化祭や体育祭は幼から専修のそれぞれの学年学部の特色がでてみていてとても楽しいし、本人達の個性に合わせた発表をしているところがみていて楽しいし感動する。
- 日頃の授業も、興味を持続、勉強を定着させるように飽きさせない授業だなんて思います。

#### ★高等部

- 子どもの指導をよろしくお願いします。
- 個別性を大切にしてくれているので、このまま生徒に寄り添って欲しいです。
- みんな仲が良いのはいいですね。

#### ★専修部

- 廊下で他の生徒とすれ違う時に必ず挨拶をして声を掛け合うと聞いています。とてもいいことだと思います。
- 給食のおいしさ。
- 廊下やトイレなどが非常に清潔。

### ◎児童・生徒・学生

#### ★幼小学部

- 先生が優しく面白い。
- 個人の個性に寄り添って臨機応変に指導してくださるので大変ありがたいです。是非今後も変わらずよろしくお願い致します。

- ・文化祭やスポフェス、宿泊など、行事が楽しいことが良いところ。
- ・生徒に寄り添いながら親身になって頂ける事。
- ・先生、職員のみなさん全体で学校を作り上げていっているパワーを感じます。今後も熱意を持って子ども達をサポートください。

#### ★中学部

- ・行事は色々あり、文化祭と体育祭は幼から専修部まで揃い、それぞれの学部年齢なりの特色が出てたのしい。

#### ★高等部

- ・少人数あるいは個々に応じて授業展開をしてもらえることにより分からないことがあればすぐにその場で質問できるところ。
- ・進路については本人の希望に寄り添って頂き、とても親身になってくださいました。

#### ★専修部

- ・給食の美味しさ。
- ・廊下やトイレなどの清潔感。
- ・尊敬すべき先生が多数おられる一方、反面教師の方もおられます。

(校長より)

- 本校の良い点をたくさん挙げていただき、教職員のやりがいにもつながります。本当に、ありがとうございます。
- 今後とも、安心安全を第一に、少人数のメリットを活かし、一人ひとりの教育的ニーズに寄り添い、皆様から信頼される学校であれるよう、教職員一同、最善を尽くしてまいります。

## 2. 学校教育をよりよいものにするためのご意見・学校教育自己診断票についてお気づきの点

### ◎保護者・保証人

#### ★幼小学部

- ・生徒の人数が少ないので、部活動は中高一緒に活動できれば楽しいと思います。

#### ★中学部

- ・このアンケートを受けて、改善されたことなどを分かりやすく教えてください。〇〇の意見から〇〇にしましたなど。

#### ★高等部

- ・記載なし

#### ★専修部

- ・去年、一昨年と比較して今年度先生方で考え方が違うのか、授業以外での指導等について差異があると感じる場面がある。生徒の不信感に繋がるのではと懸念する。
- ・生徒の見え方をよく理解してほしいです。見え方に見合った授業を工夫してほしいです。
- ・教職員の支援者としての質のばらつきが大きすぎる。全体の資質を向上させる必要がある。
- ・保証人側からすれば、教師の方の考え方全て正解では無いのでは？と考えるところがある。確認していることが違えば伝えれば良いことであり、その後の態度に出すのは教える者としていかがなものか。

生徒それぞれ置かれている状況も違いますし、各人苦勞して取り組んでいるはずで

- 先生方には学習面だけでなく、学校生活も含めた大きな視野で見たいと望みます。
- 大半の先生方は生徒第一で考えてくれていると思っています。その一方でごく一部の先生の態度により生徒は傷つくものです。先生方全員でフォローし合うことで、より良い教育環境を作っていただきたいと考えます。

## ◎児童・生徒・学生

### ★幼小学部

- 先生方の障害に対する理解度に差があるため、子どもに関わる限り安全に対する知識は共通で持って頂きたい。

### ★中学部

- 記載なし

### ★高等部

- 記載なし

### ★専修部

- 専修部にも修学旅行があると、学校生活が充実して良いのではないかと考えています。検討していただければありがたいです。
- 紙ではなくオンラインなどを使って紙の使用を減らしてほしい。
- 卒業後の就職のために、在学中も(例えば、夏休み中など)、鍼灸、マッサージなどのアルバイトを積極的に認めて欲しい。アルバイト先に卒

業後就職できた方が、自分にとっても良いと思うし、晴眼者の方は、専門学校に行きながらアルバイトもしていると聞くので、同じようにしていただきたい。

(校長より)

- 本校の教育活動をよりよいものにするための貴重なご意見を頂き、ありがとうございます。教職員で共有するとともに、検討の必要がある点は速やかに検討してまいります。
- 今回から、Google フォームを活用して実施したため、例年に比べ、児童生徒学生並びに保護者・保証人の皆様からの回収率が低くなり、自由記述も、専修部以外からのご意見がやや少なく、次年度に向けた検討が必要と感じています。
- なお、お気づきの点やご心配な点は、学校教育自己診断の自由記述に限らず、担任等を通じてお伝えいただいても結構ですし、玄関の音声付案内版の横に設置している投函箱にお出しいただくこともできます。
- 以下、今回頂いたご意見への回答などです。  
「このアンケートを受けて改善されたこと」のお尋ねがありました。これまでのご意見を踏まえ、この2年間位のこととしては、教職員の対応へのお叱りのご意見を受け教職員に注意喚起、学校の門の開け方や開閉時間を改善、通学路の危険箇所の改善を関係機関にこれまで以上に頻回に要望、専修部での実技の合同授業の工夫、今回からGoogle フォームでのアンケートに変更、他にもありますが、このような対応をしております。
- 部活動は中高専別々に行う日もありますが、合同で練習することが多いです。
- 教職員の障がい理解、見え方に応じた指導法、支援者としてのばらつきや、一部の教員の態度に傷つくなどのご意見がありました。これま



で、障がい理解をはじめ、在校生一人ひとりの人権を尊重した教育を行うための教職員研修を行ってまいりましたが、皆様に安心していただけるよう、教職員一人ひとりが一層の自覚をもって、日々の教育活動や業務を行うよう、注意してまいります。気になることがありましたら、遠慮なくお申し出ください。

○専修部での修学旅行については、就学奨励費の対象外で実施には高額  
の自己負担が生じることや、授業時間の確保の問題もあり、実施して  
いません。

○専修部でのアルバイトについては、一律に禁止してはおりませんの  
で、担任等にご相談ください。